

新刊
紹介

著者：中村 圭吾
発行所：日経BP
仕様：A5判 約200頁
価格：3,400円(税別)

『建設ネイチャーポジティブ』 これからの土木・建築ビジネスの必須教養

ネイチャーポジティブ(自然再興)は2030年までに生物多様性の損失を反転させることを掲げた国際目標であり、気候変動対策と並ぶ新たなグローバルアジェンダとして急速に対応が進んでいます。とりわけ建設分野は生物多様性損失要因の約3割を占めるとされ、インフラ整備のあり方そのものが問われています。『建設ネイチャーポジティブ』は、この課題に回答する形で国内外の政策・技術・金融動向を体系的に整理した初の書籍です。日本におけるグリーンインフラの取組みや河川整備計画への環境定量目標の導入、成果連動型の資金調達手法などの最新の展開を紹介するとともに、英国の生物多様性ネットゲイン政策やワイヤ川での官民連携型自然洪水管理など、国際的に先進的な事例を分析しています。更に、生物多様性クレジットを含むネイチャークレジットの可能性や「国土資本マネジメント」という新概念を提示し、建設産業が直面するリスクとチャンスが多角的に論じています。本書は、政策立案者、実務者、研究者にとって、ネイチャーポジティブ時代の建設・インフラ戦略を構想するうえで不可欠なリファレンスとなるほか、企業のサステナビリティ部門の方にもお勧めです。

目次

I部 ネイチャーポジティブに動き出したインフラ整備

1. 盛り上がるネイチャーポジティブの実践
2. 社会資本整備にビルトインされるグリーンインフラ
3. ネイチャーポジティブを目指す川づくり
4. ネイチャーポジティブに欠かせない金融

5. 生物多様性ネットゲイン政策の衝撃
6. 官民ブレンドファイナンスによるワイヤ川の自然洪水管理
7. 生物多様性クレジットとインフラ整備

II部 世界の現状・先端事例～ネイチャーポジティブ先進国、英国を中心として～

III部 建設産業はネイチャーポジティブ時代にどう備えるのか

8. ネイチャーポジティブ時代のインフラ整備
9. 座談会～2030年の建設ネイチャーポジティブ～

問い合わせ

日経BPクロステック / 日経コンストラクション編集部 眞鍋 政彦(まなべ・まさひこ)

TEL: 070-4248-4564 Mail: mamanabe@nikkeibp.co.jp

発行：一般社団法人 日本建設業連合会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-8-5 東京建設会館

MAIL koho@nikkenren.or.jp

URL <https://www.nikkenren.com/>

発行者：中原 淳

企画・編集：一般社団法人 日本建設業連合会 広報委員会

制作：株式会社Kプロビジョン

デザイン・印刷：株式会社スリーライト

送付先の変更や追加などは、こちらのフォームよりご登録をお願いいたします。
URL <https://business.form-mailer.jp/lp/9d667ccd140994>



©2025日本建設業連合会
「ACE 建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です